

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

チェック項目	はい	どちらか いえない	いいえ	ご意見	環境・体制整備		適切な支援の提供		保護者への説明等		非常時等の対応												
					①	②	③	④	⑤	⑥		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	3																					
② 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1																					
③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	6																					
④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	22																						
⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	1																					
⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	8	3																				
⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22																						
⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22																						
⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	1																				
⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	12	3																				
⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	3																					
⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1																					
⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	7																					
⑭ 個人情報に十分注意しているか	22																						
⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	5																					
⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	1																					

①運動プログラム回数を増やしてほしい、②毎月2回実施してほしい

①学校の交流の機会があまり増やしてほしい、②毎月2回実施してほしい、③コロナ対策のためからはい

送迎時にはいつも親子説明をしてもらえるので感謝している

いつも丁寧な話をしてくれる

コロナ前であれば可能だと思いが今困難だと思います

満足度					
①	子どもは通所を楽しみにしているか	21	1		①行前の日、帰ってきた日も楽しんでおり、②でも楽しんでる。
②	事業所の支援に満足しているか	22			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

事業者向け 放課後等サービス自己評価表

①	チェック項目	はい	と55とち いえない		いいえ	改善目標、工夫している点など
			はい	いいえ		
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		6			
②	職員の配置数は適切であるか		6			
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	2		
④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		4	2		
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		6			
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	2		
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		4	2		
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか		5	1		
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		4	2		
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	1		
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			
⑬	平日、休日、長期休暇にに応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	1		
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等サービス計画を作成しているか	3	3			
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4	2		
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3	1		

適切な支援の提供

⑮	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		2	4	
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか		6		
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		3	3	
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		3	3	送迎時に児が1人で外まで出て来ることが続いたが担任とペア対応にすることで改善し合えるようになった。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		対象児がうつ
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		1	5	
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			6	卒業生が今までいふ
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	2	
㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		6		
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		6		
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			6	
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		6		
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		2	4	
㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4	コロナにより開催できず

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等

⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		6		
⑮	個人情報に十分注意しているか	6			
⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		
⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	4	ハロウィン時、近所の高お宅に訪問させていたが、周知は不十分。
⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		5	1	
⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6		
㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		2	4	
㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか		6		指示書は少ない
㉓	ヒヤリット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			

非常時等の対応

21	障害児相談支援事業所のサード文担当者会議にその子どもとの状況に精通した最おふさわしい者が参画しているか	5	1	
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		6	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		6	対象児がいない
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		6	対象児がいない
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		6	
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		6	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		6	
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		
35	父母の余の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	
36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		6	
38	個人情報情報の取扱いに十分注意しているか	6		
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等

41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		6	周知が不十分。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		6	指示書がない
45	ヒヤリ/ハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		6	今後、作成し実施

非常時等の対応

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をいただいたものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。